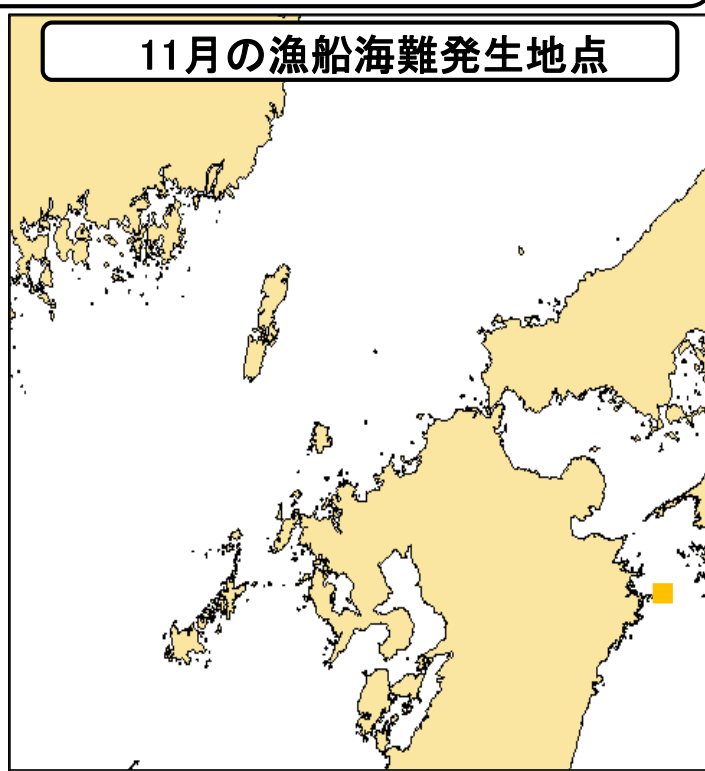


令和元年11月  
七管内漁船海難 計1隻

令和元年11月累計96隻(前年106隻)  
漁船海難発生累計件数は前年に比べ**10隻減少!!**

漁船海難隻数 (速報値)	
転覆	1
合計 1 隻 (前年 18 隻) ※1名死亡	

	県別内訳	
	11月	令和元年累計
山口県	0	12(14)
福岡県	0	18(22)
佐賀県	0	7(6)
長崎県	0	46(45)
大分県	1	13(19)
合計	1隻	96隻 (106隻) ( )は昨年同日



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



転覆したA丸

<事件事例(転覆)>  
一人乗りで刺網漁を行っていたA丸は、網入れ作業を行っていたところ、海上荒天により転覆しました。転覆時に海中転落したA丸の船長は救命胴衣を着用しておらず、その後、救助されましたが搬送先で死亡が確認されました。

- ・甲板作業を行う際は必ず救命胴衣を着用しましょう。
- ・海上荒天時は波浪やうねりが高く非常に危険です。気象海象に注意し無理をしない操業を心がけましょう。
- ・今年も残りわずかです。安全第一で海難を防ぎましょう。



冬季にかけて  
**海難多発!!**

見張りの励行  
**自動操舵装置の適切な使用を**

期間  
・漁船セーフティラリー  
10月1日～12月31日



気を引き締めて  
**海難ゼロを目指そう!!**